

子育て広場まかべ だより

住所:〒901-0336 糸満市字真壁1932番地(2F)
 お問い合わせ:TEL/FAX:098-997-2835(子育て広場まかべ)
 まかべブログ検索:「子育て広場まかべ」ていだブログ



日	月	火	水	木	金	土
5月30日	5月31日	1 am/pm 自主活動	2 amひよこタイム pm自主活動	3 am/pm 自主活動	4 amひよこタイム pm自主活動	5 休館
6 休館	7 am/pm 自主活動	8 am/pm 自主活動	9 amひよこタイム pm自主活動	10 am/pm 自主活動	11 amひよこタイム pm自主活動	12 休館
13 休館	14 am/pm 自主活動	15 am/pm 自主活動	16 amひよこタイム pm自主活動	17 am/pm 自主活動	18 amひよこタイム pm相談日	19 休館
20 休館	21 am/pm 自主活動	22 am/pm 自主活動	23 慰霊の日 (休館)	24 am/pm 自主活動	25 amひよこタイム pm清掃日	26 休館
27 休館	28 am/pm 自主活動	29 am/pm 自主活動	30 amひよこタイム pm自主活動	7月1日 am/pm 自主活動	7月2日 amひよこタイム pm自主活動	7月3日 休館

5月23日(日)～6月20日(日)まで、沖縄県緊急事態宣言が発令されました。
 これを受け、糸満市3支援センターは、利用制限と講座の自粛に取り組んでいます。
 おもだちに会える、いっしょにあそべる、ホッとする。 このすてきな場所を安全に保ちたい!
 この意気込みできょうも1日ENJOYするわ～♡ レッツトライ～(V)o¥o(V)

<親子交流> 「自主活動」と明記されている活動日。来所の予約は必要ありません。

<サークル活動日> 第2火曜日 am10:00～pm12:00

<ベビースタイル> 0～1歳6か月児対象 毎週水・金曜日 pm1:30～3:30

<相談日> 第3金曜日 pm1:30～2:30、 3:00～4:00 *要予約

<育児講座> 当日の講座に参加される際は、人数把握のため事前に予約が必要です。講座お知らせページ、または、所定の講座受付用紙をご確認の上、予約をお願いいたします。なお、講座の時間帯は自主活動はお休みとなります。

<昼食タイム> pm12:10～1:00 ※コロナウイルス感染予防のため、お弁当タイムを控えさせていただきます。

～利用のお約束～

★遊具や玩具(おもちゃ類)用具など、皆さんで使う公共物を大切に扱きましょう。

★施設内外での安全面や貴重品の管理については、各自の責任のもと十分にご注意ください。

特に、お子さんの安全面においては、保護者の方の目配り気配りがとても大切です。ケガを未然に防ぐことやケンカトラブルにうまく対応することはお子さん同士ではできません。利用者皆さんが安心して活動できるためにも、お一人おひとりのご配慮よろしく願いいたします。

★室内で飲食されたあとは、床などへの食べ残しがないように後始末をきちんとしましょう。

★各自で虫除け対策をお願いいたします。

★感染力の強い風邪や感染症の症状がみられたり、また、その可能性が考えられる場合は、集団の場での蔓延を予防するためにも、ご利用を控えていただくことがあります。

★使用済みの紙おむつ、お弁当(食べ残し)などのゴミ類は、各自でお持ち帰り願います。

相談日 18日(金)

子育てをされていて疑問に思うことや心配事など、ゆったりとした時間の中でお話をうかがいます。「ゆっくり話したい」という方は、お気軽に、ご相談ください。各時間帯とも1組ずつ(相談時間)対応いたしますので、ご希望の時間帯を職員にお伝えください。

① 午後1時30分～2時30分

② 午後3時～4時

*相談日当日は、自主活動(親子交流)はお休みとなります。

子育て広場まかべ 現在の利用制限状況

期間: 5月28日(金)～6月4日(金)

内容: am/pm 定員1組ずつの相談活動。
電話相談も受け付けています。

今後の利用について、こう考えています☆多
↓

日時: 6月7日(月)～6月18日(金)

内容: am/pm 定員5組の日程に沿った活動。

※県内の新型コロナ感染拡大状況に応じて、活動や定員に変更があるかもしれません。ご理解くださいませ(´▽`)旦

トピック 「いうことを聞いてくれません。」～こんなときどうしたら?～

『いうことを聞く子は、いい子なのかな。いうことを聞かない子は、わるい子なのかな。』

だれしも、自分の思うように動いてほしい!この気持ちを分かってほしい!この2つの欲求を持っています。

言われる側は、「はい。」「今現在取り組んでいることを続けたい!」「それを私はやりたくない!」

いろいろな意見ありますの～。

自分の気持ちを素直に表現できるのは、自分を大切にしている証。ステキですよ!♡

そのときの環境や状況によって、受け取り方が変わるものです☆

チャンスですね!ここで子どもの思いを尊重しつつ、主体的に動けるようなひとことをかけてみませんか(*´艸`)

子どもがいうことを聞かない場合、おとなはちょっとしたおどしをかけていうことを聞かせようとする場合があります。

例えば、片付けをしないときは、「おかたづけをしないとおやつあげません。」と言ったり、お出かけするときに、「くつを履かないひとはつれていきません。」と言ったり。ワタシ、アルヨ。

でもそれでいうことを聞いたとしても、子どもは【おやつが欲しいからいうこと聞く。】【置いていかれるのが嫌だからいうこと聞く。】ことになり、嫌々行動する(自分の気持ちを抑える)癖がついてしまいます☹

しかしここで、あなたの伝え方でずいぶん心持ちが変わります☆

「片づけたらおやつにしよう。」「くつを履いてこうえんにいこう。」と先を見通す声かけをすることで、前向きに今やるべき行動を自分で選択する力が育てられるでしょう。

この言い方でいうことを聞かせようということではありません。

人それぞれ欲求が違うので、互いに意見が合わないのは、しかたない。(´ω`*)

いまは小さいからうまく説明できないけど、ステキな伝え方で培った親子関係は、将来、状況に合わせて言葉で調整する力が育ち、ノンストレスな人間関係づくりにつながるのではないかと考えます。





ここが知りたい！0,1,2歳児の心と身体

どう育てればいいのか？愛着の形成

子どもの心が安定するには、そばにいる大人が子どもの思いに気づき、満たすことが重要です。その日々の繰り返しが愛着を形成していきます。

子ども自身が、「安心できる」「わかってくれる」と感じる関係

人間のあかちゃんは、多くの場合あおむけで寝ていますが、それは他人と目を合わせてコミュニケーションをとるためだと言われています🍷

生まれた時から喃語(あ、う、)を発したりすると、そばにいる大人は気持ちの良い笑顔と声で、「はいはい、なあに？おなかすいた？」などと言ってふれあい、あかちゃんの欲求を満たします。毎日このような関わりを繰り返すことで、子どもは、「わたしが声をあげると、この人が動いてくれて安心できるな。わたしのことをわかってくれるんだ。」と、人と関わることの心地よさや安心感を五感を通して覚えます。

それが愛着であり、人が人として生きていくために大切な、心の発達の土台となっていきます(*´ω`*)

わたしだったら、あかちゃんにどんな行動ができるかな？(´▽`)旦

- ①顔を見てやさしく声をかける ⇒ ②いちど抱っこする ⇒
- ③ようすをみて探る ⇒ ④対応する

- ・おなかすいた？ ミルクを与えてみよう♪
- ・おむつがえかな？ 替えてスッキリさせよう☆
- ・暑いのかな？ 外に出て涼しむか！
- ・ひとりだと感じてさびしくなった？

だっこ、にこにこ、いっしょにあそぶ♪

- ・どこか痛い？ 触れて確認、体温を確認、必要であれば病院へ。
- ・ねむいのかな？ だっこして、静かにうたいながら揺れてみる🍷

この子がしてもらったらうれしいこと、はどんなことかな～♡

方法はいくらでもある♪

この視点から、あなたらしく、べいびを可愛がってくださいませ(^^)旦



駐車場について



真壁子ども園横の路地を曲がって直進すると突き当りが駐車場です

小学校グラウンド側に、出入りできる扉があります。そこから入り、左に見える小学校体育館側の階段へ向かって、子ども園フェンス沿いをお進みください。2階が子育て広場まかべです。

駐車場は、子ども園保護者、児童クラブ保護者の皆さんと共同利用となります。駐車場での事故・盗難につきましては、各自の責任のもとご対応願います。



